

令和元年度卒業年次対象のアクティブ・ラーニングに関するアンケート【歯科衛生学科】

【全体概要】

- 1) 歯科衛生学科の実習教育全般に関する学生の満足度は、目標値の 3.3 にはわずかに及ばなかったものの全ての項目において 3.0 以上を達成した。特に「(6)実習メンバー相互で学ぶ(学んでいる)雰囲気があった(3.18)」、「(1)実習の目的や到達目標を理解できた(3.16)」、「(5)実習のためにふさわしい教育環境(施設、指導体制など)であった(3.16)」が高く評価された。
- 2) 昨年度は「(5)実習のためにふさわしい教育環境(施設、指導体制など)であった」は 3.0 未満の最低値であった。今年度の高い評価は、一般開業医での実習を開始したことにより、教育環境の充実が図れた成果と考えられる。
- 3) ジェネリックスキル(汎用的能力)が身に付いたかについては、親和力(円満な人間関係を築く力)や協働力(人と協力しながら物事に取り組む力)、実践力(行動を起こし、最後までやりきる力)、専門知識・技術は身に付いたとの回答が多かった。一方、統率力(目標に向かって人や集団をひっぱる力)や非言語処理力(データや数字をすばやく読み取る力)、論理的思考力(論理的に物事を分析・構築する力)については、修得の実感には至れなかった。
- 4) 歯科衛生学科の自由記述では、学内での基礎知識が臨床の場と結びつき理解が深まったことやコミュニケーション能力の向上になった、とても充実していたなど、実習の有効性を感じたコメントが多かった。

【課題】

- 1) 歯科衛生学科では、これまで課題であった実習環境の充実が、本学の医科歯科総合病院に一般開業医での実習を加えた事で改善が図れ、その成果が示された。
- 2) 今後は、実習指導者や指導にあたる学内・学外の実習先スタッフとの連携を強化し、学生教育についての理解を促し、汎用的な能力の向上も視野に入れた教育体制の整備に努めたい。

【歯科衛生学科】

実施日	令和2年1月23日(木)
講義名	卒業年次対象の『アクティブ・ラーニング』に関するアンケート
所属	歯科衛生学科 3年次 56/57名 (女性56/57名)

アンケート集計結果

【歯科衛生学科 3年次】

2. この一年間の実習についてお聞きします。

以下のそれぞれの項目について、4:「強く思う」～1:「全く思わない」のうち、最もあてはまるものに、○をつけてください。

質問内容	学生の評価					
	1	2	3	4	平均値	標準偏差
(1) 実習の目的や到達目標を理解できた	0	3	41	12	3.16	0.49
(2) 実習中の指導や説明は明確で分かりやすかった	0	3	44	9	3.11	0.45
(3) 実習の難易度は適切だった。	0	6	41	9	3.05	0.51
(4) 実習を進める上でふさわしい教材や資料などが使われていた	0	3	44	8	3.04	0.60
(5) 実習のためにふさわしい教育環境(施設, 指導体制など)であった	0	3	41	12	3.16	0.49
(6) 「実習メンバー相互で学ぶ(学んでいる)」雰囲気があった	0	2	42	12	3.18	0.47
(7) 指導者-教員-学生間の連携・やり取りは十分だった	0	5	40	11	3.11	0.52
(8) やる気が高まる実習だった	0	3	44	9	3.11	0.45
(9) 実習に対する指導者の熱意を感じた	0	3	45	8	3.09	0.43
(10) 授業外の自己学習の時間の増加につながりそうですか?	0	6	42	8	3.04	0.50

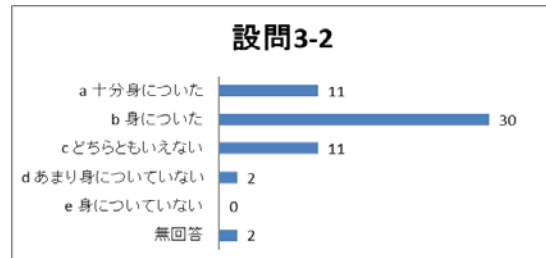
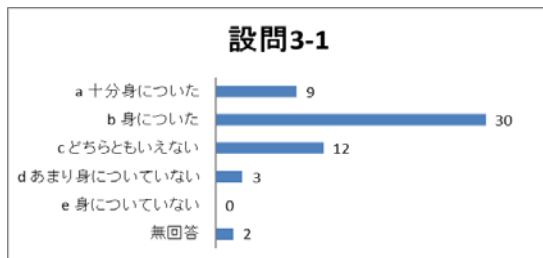
3. 下記のジェネリックスキル(汎用的能力)について、この一年間の実習で身についたかどうか、該当するものに○をつけてください。

(1) 円満な人間関係を築く力

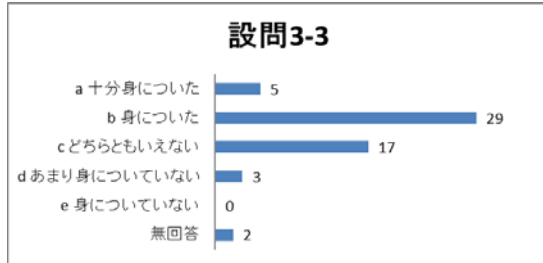
[親和力:対人]

(2) 人と協力しながら物事に取り組む力

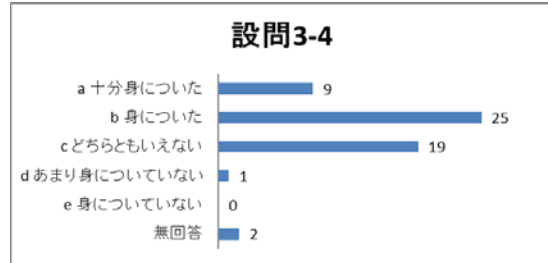
[協働力:対人]



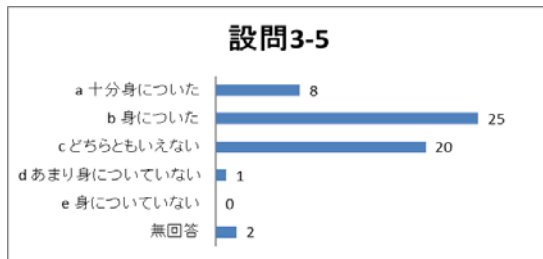
(3)目標に向かって人や集団をひっぱる力
〔統率力:対人〕



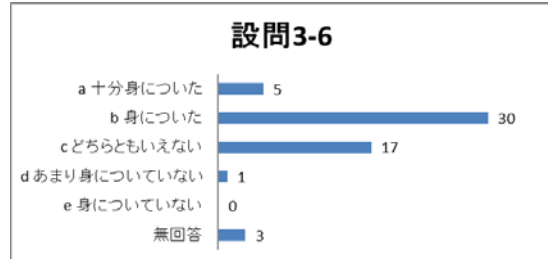
(4)自分の感情をコントロールする力
〔感情制御力:対自己〕



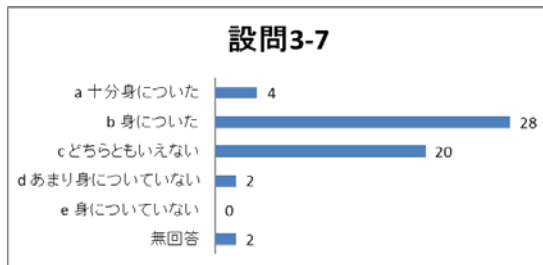
(5)やる気を維持する力
〔自信創出力:対自己〕



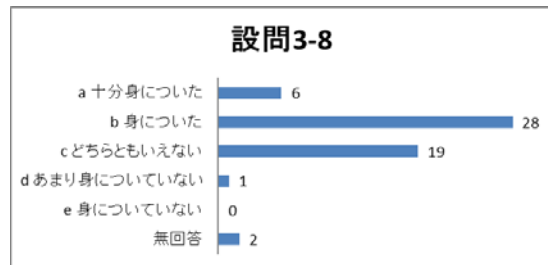
(6)良い行動を習慣として続けられる力
〔行動持続力:対自己〕



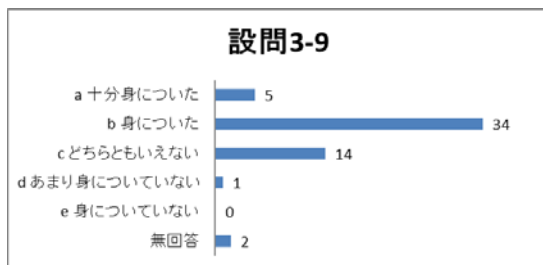
(7)情報を収集・分析して、課題を発見する力
〔課題発見力:対課題〕



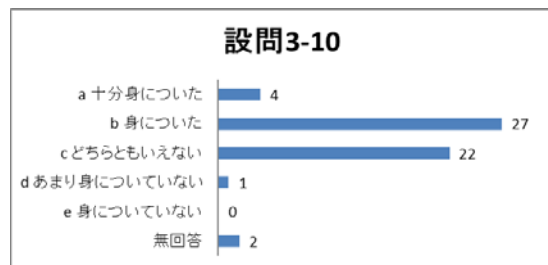
(8)課題解決のための計画を立案する力
〔計画立案力:対課題〕



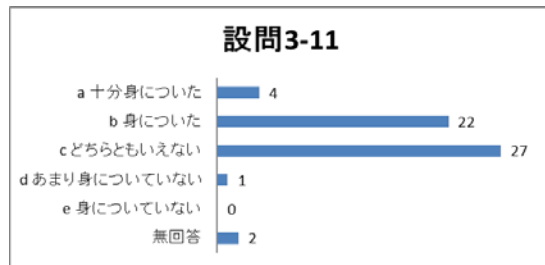
(9)行動を起こし、最後までやりきる力
〔実践力:対課題〕



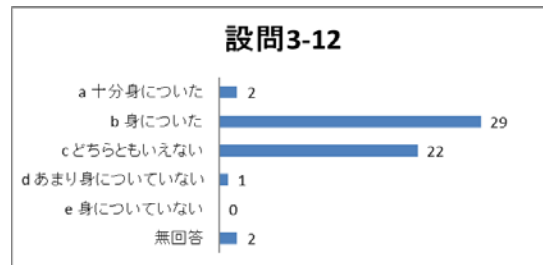
(10)文章の構成や要旨を的確に理解する力
〔言語的処理力〕



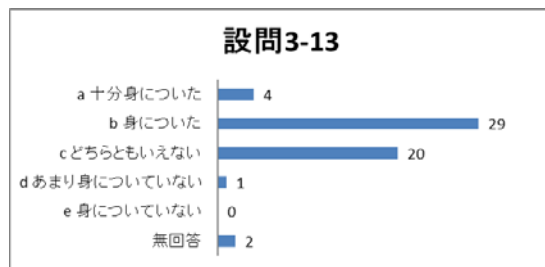
(11)データや数字をすばやく読み取る力
〔非言語的処理力〕



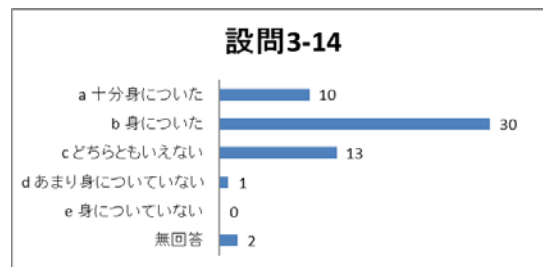
(12)論理的に物事を分析・構築する力
〔論理的思考力〕



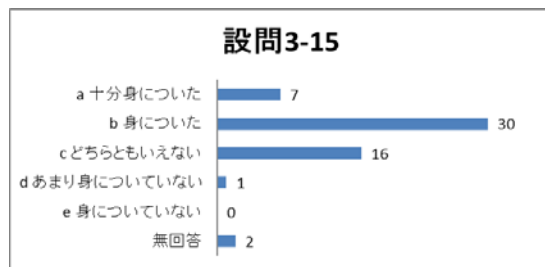
(13)独自のものの見方や考え方をする力
〔創造的思考力〕



(14)現在の仕事に関する専門的な知識
〔専門知識:専門力〕



(15)現在の仕事の遂行に必要な技術や
ノウハウ〔専門技術・技能:専門力〕



令和元年度卒業年次対象のアクティブ・ラーニングに関するアンケート【保健福祉学科】

【全体概要】

- 1) 実習教育全般についての学生満足度は保健福祉学科では概ね目標値 3.3 以上であったが、「(6)実習メンバー相互で学ぶ(学んでいる)雰囲気であった」が最低値の 3.0 であった。
- 2) ジェネリックスキル(汎用的能力)について、この一年間の実習で身についたかどうかについては「(6)良い行動を習慣として続けられる力」に関しては、「あまり身につけていない」、「よくわからない」の回答数が多かったが、それ以外の全ての項目において概ね十分身についた、身についたとの回答であった。
- 3) 自由記述においては、段階的に学ぶことが出来て良かった、現場での生の指導が受けられる、色々な施設に行けたといった実習の到達度が段階ごとになっていること、特色の違う実習施設に行けたことについて満足度を得ている回答が多かった。

【課題】

- 1) 保健福祉学科においては、介護老人福祉施設、介護老人保健施設のタイプの違う入所施設を中心にグループホーム、小規模多機能型施設、通所介護と様々な事業所に実習に行くことにより、自分の将来を重ね合わせ実習できるという点が高い満足度になっている理由であると思われる。しかし、施設全てに実習に行くことができないため、同時期に別施設で実習を行った学生によって満足度に差が出るのが課題である。各施設の特徴、魅力を学生に効果的に事前授業内で伝えることが必要である。

【保健福祉学科】

実施日	令和2年1月14日(火)
講義名	卒業年次生対象のアクティブ・ラーニングに関するアンケート
所属	保健福祉学科 2年次 10/10名(男性6名、女性4名)

アンケート集計結果

【保健福祉学科 2年次】

2. この一年間の実習についてお聞きします。

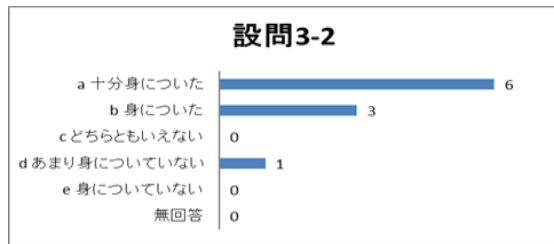
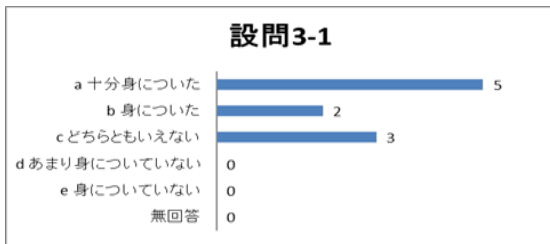
以下のそれぞれの項目について、4:「強く思う」～1:「全く思わない」のうち、最もあてはまるものに、○をつけてください。

質問内容	学生の評価					
	1	2	3	4	平均値	標準偏差
(1) 実習の目的や到達目標を理解できた	0	1	5	4	3.30	0.64
(2) 実習中の指導や説明は明確で分かりやすかった	0	0	7	3	3.30	0.46
(3) 実習の難易度は適切だった。	0	0	7	3	3.30	0.46
(4) 実習を進める上でふさわしい教材や資料などが使われていた	0	0	7	3	3.30	0.46
(5) 実習のためにふさわしい教育環境(施設, 指導体制など)であった	0	1	6	3	3.20	0.60
(6) 「実習メンバー相互で学ぶ(学んでいる)」雰囲気があった	0	2	6	2	3.00	0.63
(7) 指導者-教員-学生間の連携・やり取りは十分だった	0	0	6	4	3.40	0.49
(8) やる気が高まる実習だった	0	1	4	5	3.40	0.66
(9) 実習に対する指導者の熱意を感じた	0	0	3	7	3.70	0.46
(10) 授業外の自己学習の時間の増加につながりそうですか?	0	2	5	3	3.10	0.70

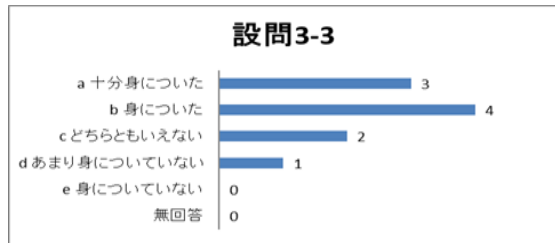
3. 下記のジェネリックスキル(汎用的能力)について、この一年間の実習で身についたかどうか、該当するものに○をつけてください。

(1) 円満な人間関係を築く力
〔親和力: 対人〕

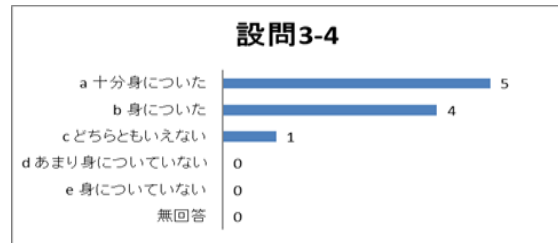
(2) 人と協力しながら物事に取り組む力
〔協働力: 対人〕



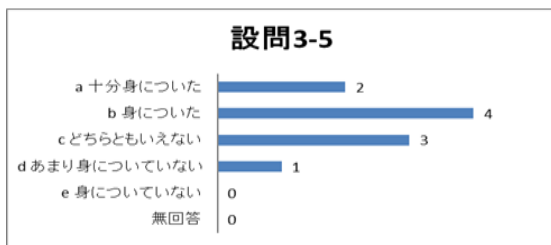
(3)目標に向かって人や集団をひっぱる力
〔統率力:対人〕



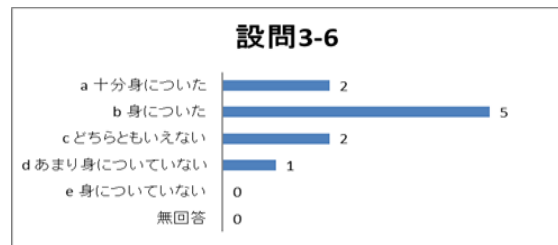
(4)自分の感情をコントロールする力
〔感情制御力:対自己〕



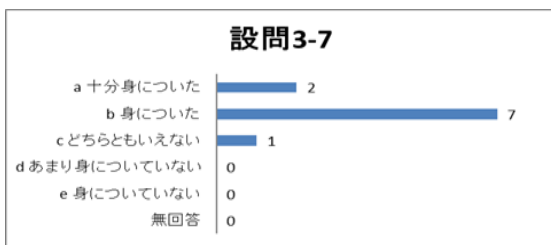
(5)やる気を維持する力
〔自信創出力:対自己〕



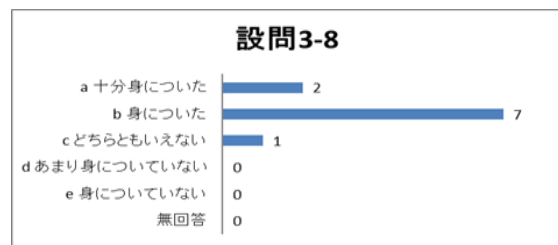
(6)良い行動を習慣として続けられる力
〔行動持続力:対自己〕



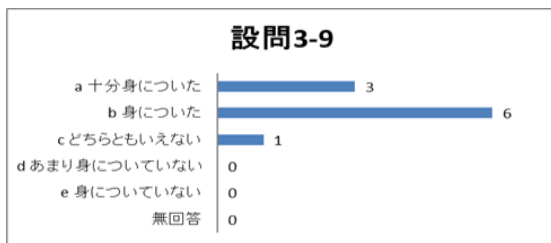
(7)情報を収集・分析して、課題を発見する力
〔課題発見力:対課題〕



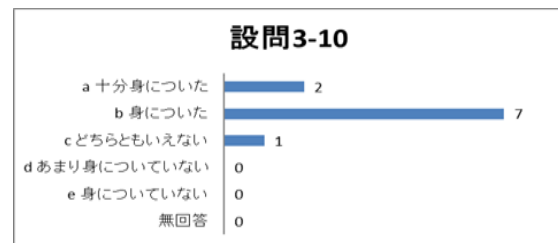
(8)課題解決のための計画を立案する力
〔計画立案力:対課題〕



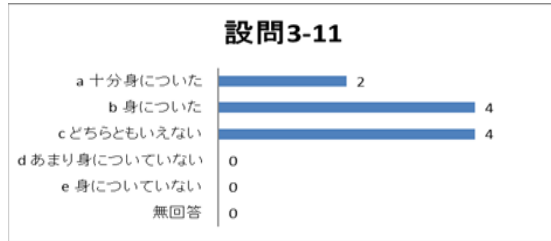
(9)行動を起こし、最後までやりきる力
〔実践力:対課題〕



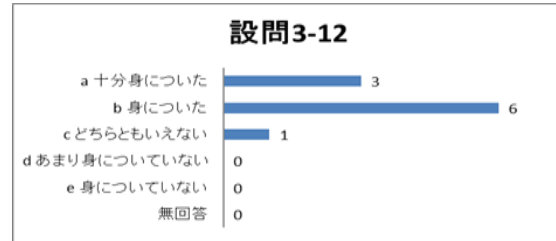
(10)文章の構成や要旨を的確に理解する力
〔言語的処理力〕



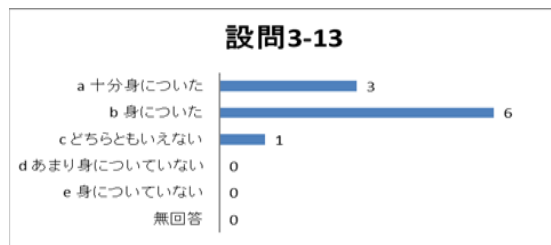
(11)データや数字をすばやく読み取る力
〔非言語的処理力〕



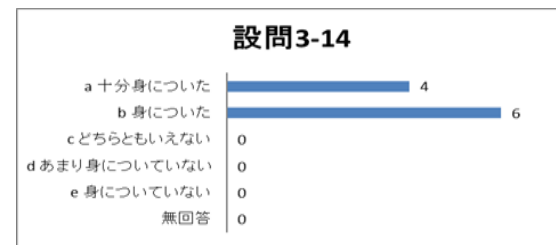
(12)論理的に物事を分析・構築する力
〔論理的思考力〕



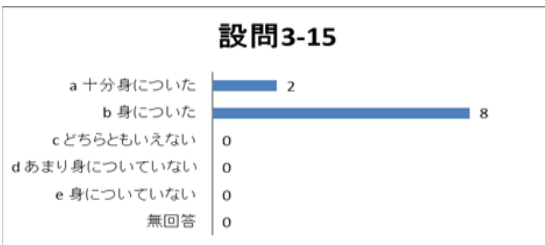
(13)独自のものの見方や考え方をする力
〔創造的思考力〕



(14)現在の仕事に関する専門的な知識
〔専門知識:専門力〕



(15)現在の仕事の遂行に必要な技術やノウハウ
〔専門技術・技能:専門力〕



令和元年度学生ポートフォリオアンケート（振り返り学修）等の取組

【全体概要】

- 1) 従来のポートフォリオが漠然とした目標となっていたため、平成 30 年度後期から具体的な学修目標が明確になるようにポートフォリオの様式を変更した。まず、学生自身が目指すべき歯科衛生士・介護福祉士像を記載し、その目標に向かって学修目標や月毎の学修計画を立て、半期毎に助言教員がコメントを付して返却することにした。
今回アンケート対象の歯科衛生学科 3 年次生は 2 年次生の後期から、保健福祉学科 2 年次生は 1 年次生の後期から新しい様式のポートフォリオを用いている。アンケートのすべての設問において、歯科衛生学科 (57 人) では肯定的回答が半数を割る傾向にあったが、保健福祉学科 (10 人) では肯定的回答が 5 割～9 割を占めた。
- 2) ポートフォリオの取組自体に関する設問 (2-1～2-5: 自己管理、自己評価の機会、学修のモチベーションになった) で歯科衛生学科の肯定的回答が 46～54% に対し、保健福祉学科の肯定的解答は 60～80% であった。
- 3) 設問 3～9 の「ポートフォリオの取組が与える影響」や「どのような姿勢で取り組んだか」の結果についても、歯科衛生学科の肯定的回答の平均が 33.1% に対し、保健福祉学科の平均は 64.3% であり、「来年度の新入生に勧めたい取組ですか」の設問には 9 割の学生が肯定的回答をしている。
- 4) 設問 13-1～13-15 の「ジェネリックスキル (汎用的能力) について、ポートフォリオの取組で身についたか」の結果は、歯科衛生学科の平均が 34.4%、保健福祉学科の平均が 78.6% であった。歯科衛生学科は、「感情制御力」が身についたと回答した学生が最も多い 42.1% であったが、「統率力」「非言語的処理力」が身についたという回答が特に低値であり、「専門知識」「専門技術」についても「どちらともいえない」を選択した学生が約 4 割いた。保健福祉学科は「感情制御力」「論理的思考力」「専門知識」「専門技術」が身についたと回答した学生が 9 割だった。

【課題】

- 1) ポートフォリオの取組については、これまでも両学科で学生の回答に大きな差が生じているが、両学科の学生数の違いや保健福祉学科には目的意識の高い社会人学生が多いことが要因として考えられる。歯科衛生学科学生の自由記述には「振り返ることができる」等のメリットにつ

いての意見が複数ある一方で、「面倒くさい」「意味がない」等の否定的な意見が挙げられており、学生間で意識の違いがあることが伺える。こうした学生のニーズを拾い上げ、目的を持って効果的な学修習慣を身につけられるように、ポートフォリオの取組の動機づけのための説明会や実施時期・方法については、今後も検討していきたい。

- 2) 昨年度より変更した様式によって助言教員がコメントする機会が増したことから、歯科衛生学科学生の自由記述に「先生とのコミュニケーションツールになる」等教員からのコメントやアドバイスをモチベーションにつながっていることが伺え、以前のアンケート調査ではなかった記述が増えている点は、様式変更による一定の効果があったと考えられる。この点については、今回の卒業年次生は、昨年度後期から新様式を使用しているため、今年度入学生の卒業年次のアンケート結果を見て再度検証したい。

【歯科衛生学科】

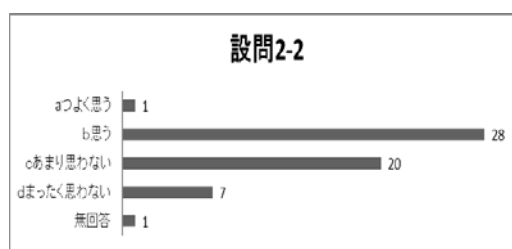
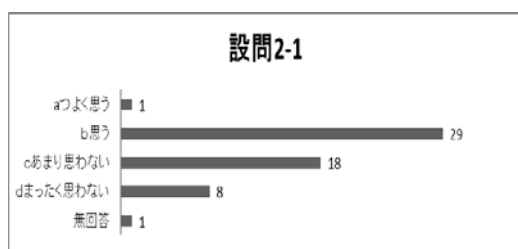
実施日	令和2年1月23日(木)
講義名	学生ポートフォリオ(振り返り学修)
所属	歯科衛生学科 3年次 57/57名(女性57/57名)

アンケート集計結果

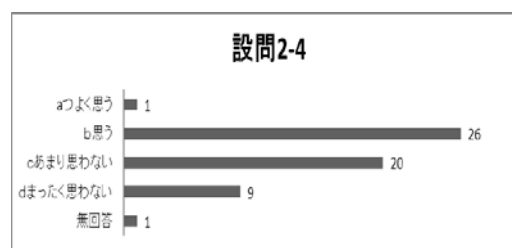
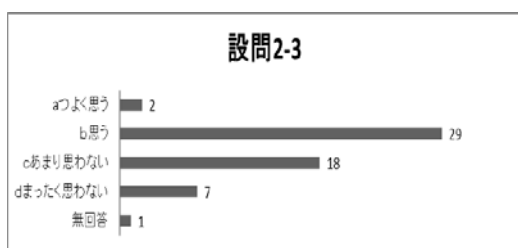
【歯科衛生学科 3年次】

2. 「ポートフォリオ」の取組について：

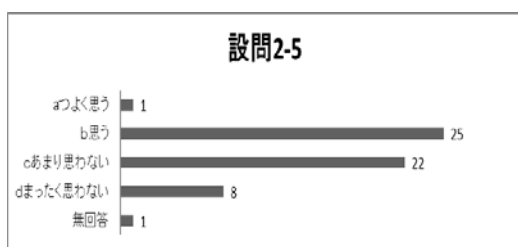
- (1) 大学生生活を見つめ直す機会(時間)を作ることができた〔自己管理〕
- (2) 勉強の達成度について振り返る機会(時間)を持つことができた〔自己評価〕



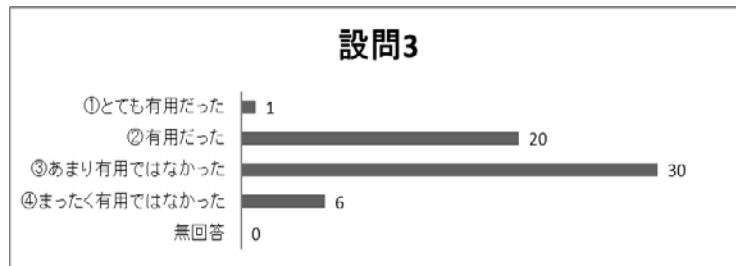
- (3) 『自己管理』の重要性を再認識することができた〔自己管理〕
- (4) 大学生生活の目的意識が高まった



- (5) 学習のモチベーション(やる気)が高まった



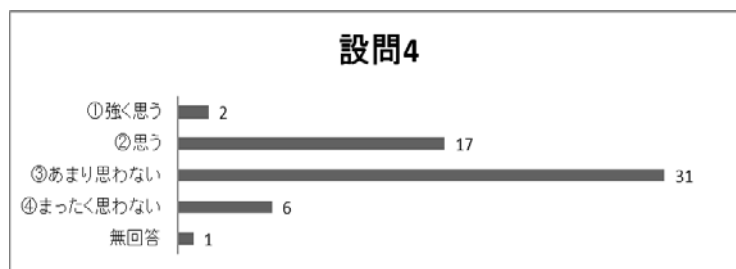
3. 「ポートフォリオ」の取組は、あなたにとって有用な内容でしたか？



【回答理由】

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ②振り返る事ができたから。 ②振り返りができて、目標も自分の中で毎月決める事ができたから。 ②先生とのコミュニケーションツールになるから。(4票) ②助言班の先生からのコメントやアドバイスが的確であった。 ②助言班の先生のコメントを読む事が出来る為。 ②大学生活を見つめ直す機会があったから。 ②目標を設定できるため。 | <ul style="list-style-type: none"> ③忙しくて適当に書いてしまう事があった。 ③ポートフォリオを書いていない人もいたし、個人の意識の問題だと思う。 ③やるメリットが分からないから。 ③最後までよく分からなかったから。(2票) ③意味があるのか分からない。 ③時間の無駄。 ④面倒なだけだったし、書く意味も分からなかった。書いたところで努力しなければ何も変わらない。 |
|---|--|

4. 「ポートフォリオ」の取組は、来年度の新入生にも勧めたい取組ですか？



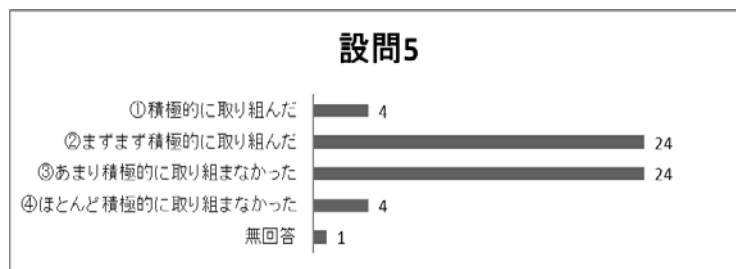
【回答理由】

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ②きちんと自分のした事を振り返られるから。 ②こまめに計画を立てることで、勉強できる人にはいいと思う。 | <ul style="list-style-type: none"> ③あまり好きではなかったから。 ③意味があまりないと思った。(2票) ③時間の無駄だと思う。(2票) ③書く時間を取ってほしい。 |
|--|---|

- ②自己管理ができるから。
- ②自分を振り返る時間を大切にしてほしいから。
- ②助言班の先生からのコメントやアドバイスが的確であった。
- ②助言班の先生とやり取りができた。
- ②振り返りが大事だから。
- ②目標が明確化できるから。

- ③面倒くさかった。(2票)
- ④行っても私たちと同じ気持ちになるから。
- ④面倒なだけだったし、書く意味も分からなかった。書いたところで努力しなければ何も変わらない。

5. 「ポートフォリオ」の取組について、どのような姿勢で取り組みましたか？

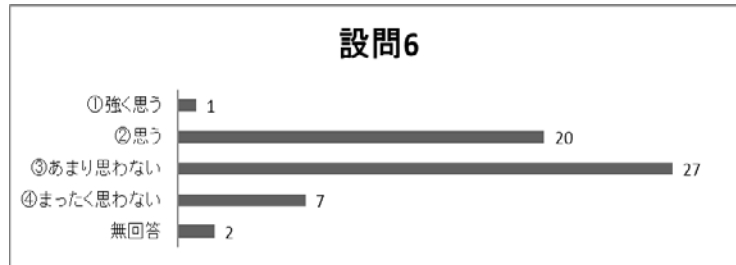


【回答理由】

- ②やらなければいけないことは、ちゃんとしたいから。
- ②期限が決まっていた為。
- ②期日までに出した。
- ②時間がなかった。(2票)
- ②出さないといけないから。
- ②適当に記入してしまった事があった。
- ③よく家に忘れた。

- ③何のためにしているのかわからないから。
- ③時間が取れない。残れる。
- ③忘れてしまう事が多かった。(2票)
- ③目標を立ててする勉強が得意ではないから。
- ④出さなくて良かったから。
- ④書いても意味ないと思ったし、ただ面倒だった。

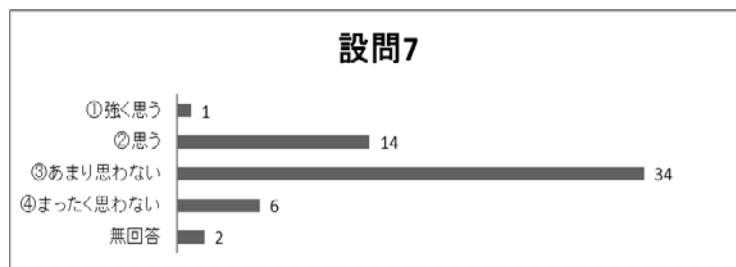
6. 「ポートフォリオ」の取組は、大学生活（入学してから卒業まで）を有意義に送るために役立ったと思いますか？



【回答理由】

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ②自分の目標を見つめ直すいい機会だと思う。 ②振り返ることができる為。 ②先生もきちんと回答してくれた。 ②目標に対して行動したいと思ったから。 | <ul style="list-style-type: none"> ③あまり使用しない。 ③その通りにできない部分があったから。 ③意味がないと思う。(2票) ④ポートフォリオで役立った事はない。 |
|---|---|

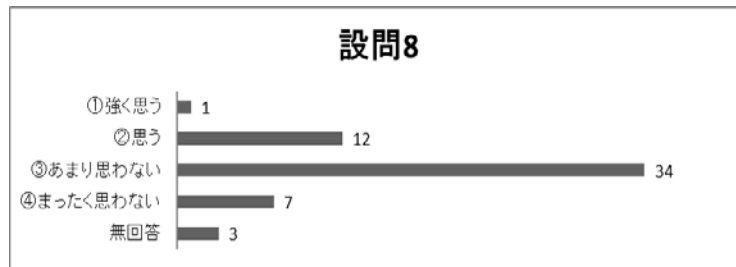
7. 「ポートフォリオ」の取組は、社会人になるためのキャリア形成（職業能力を習得する取組）に役立ったと思いますか？



【回答理由】

- ③関連性はあまり感じない。
- ③何とも言えない。分からない。
- ③能力を上げる事に関係はないと思った。
- ③意味がないと思う。(2票)
- ③社会人とは違う気がした。

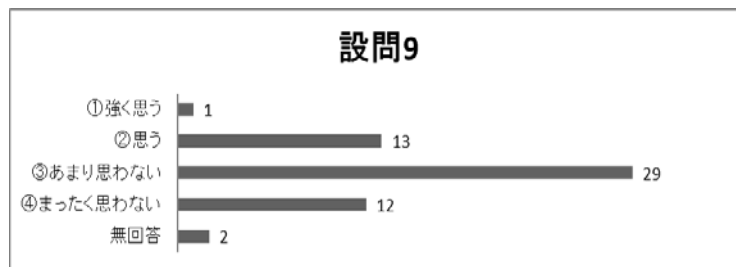
8. 「ポートフォリオ」の取組を通して、キャリア形成（職業能力を習得する取組）について新たな知識を得ることができましたか？



【回答理由】

- ②先生達のアドバイスによると思う。
- ③キャリアとは違う気がした。
- ③意味がないと思う。
- ③知識を得る場だと認識していなかったから。
- ③分からない。

9. 「ポートフォリオ」の取組は、みなさんの将来の就業面の不安を軽くしてくれましたか？



【回答理由】

- ②アドバイスが的確だった。
- ②悩みを書き先生からのコメントをいただける為。
- ③キャリアとは違う気がした。
- ③ポートフォリオ以外で不安を消したから。
- ③意味がないと思う。
- ③就業面へは不安を軽くできない。
- ④時間の無駄。

10. 「ポートフォリオ」の取組について良い点・好きなところを記入してください

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none">・自分を振り返る事ができる。・計画を立てられる。・コミュニケーションツールになるため、相談として使うことができる。目標が明確化できる為、それに対して努力しようという気持ちができる。・字で書く事によって、目標が明確化されたところ。・先生方個別でアドバイスやコメントをくれるところ。(4票)・助言班の先生とコミュニケーションが取れる。(5票) | <ul style="list-style-type: none">・先生が一つ一つにたくさんコメントして下さって頑張ろうと思えた。・月ごとに目標を立てて先生からのアドバイスをもらえる。・先生と連絡が取れる点。・先生からのアドバイスを知らず、改善できるから。・先生とのコミュニケーションは取れるが、いつ返されているのかわからない。・先生から返事がくるところ。・何の意味もない。 |
|--|--|

11. 「ポートフォリオ」の取組について工夫を感じるところを記入してください。

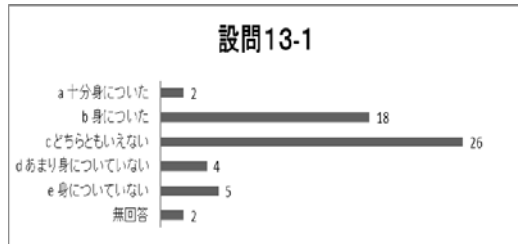
- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">・先生達と自分の事に対して向き合う事ができる。・計画を立てられる。・先生方個別でアドバイスやコメントをくれるところ。(2票)・毎月の目標が立てられる。(2票) | <ul style="list-style-type: none">・目標を立て振り返る事で意識が高まる。・先生とやり取りができる。・細かい項目があるところ。(2票)・提出期限があるところ。・なぜするのか教えてほしい。 |
|--|---|

12. その他、感想やコメントがあればお聞かせください

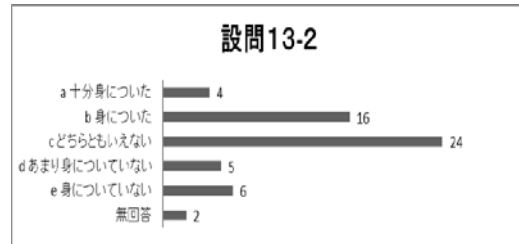
- ・ポートフォリオを行うより、スタディプランナーを行う方が有意義だと思う。
- ・ポートフォリオは要らないと思う。(2票)
- ・楽しかった。
- ・意味がない。

13. 下記のジェネリックスキル（汎用的能力）について、ポートフォリオの取組で身についたかどうか、該当するものに○をつけてください。

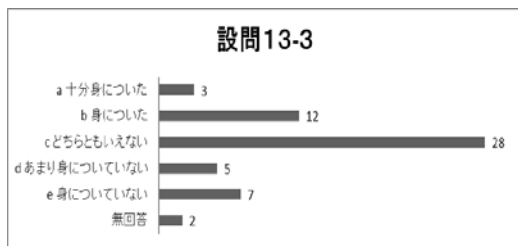
(1)円満な人間関係を築く力
〔親和力:対人〕



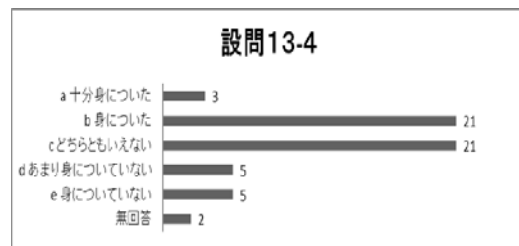
(2)人と協力しながら物事に取り組む力
〔協働力:対人〕



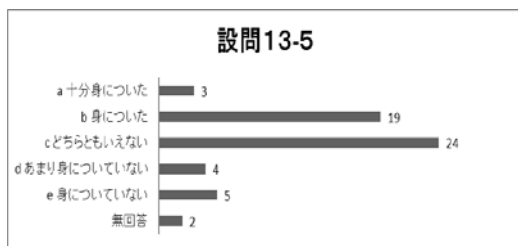
(3)目標に向かって人や集団をひっぱる
〔統率力:対人〕



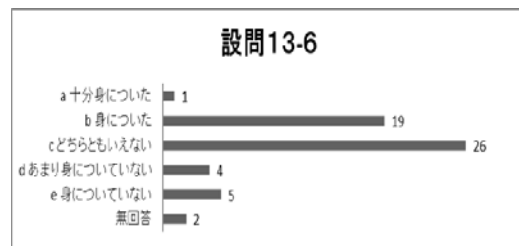
(4)自分の感情をコントロールする力
〔感情制御力:対自己〕



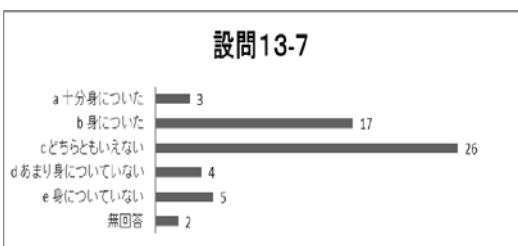
(5)やる気を維持する力
〔自信創出力:対自己〕



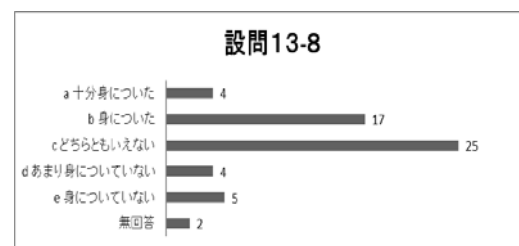
(6)良い行動を習慣として続けられる力
〔行動持続力:対自己〕



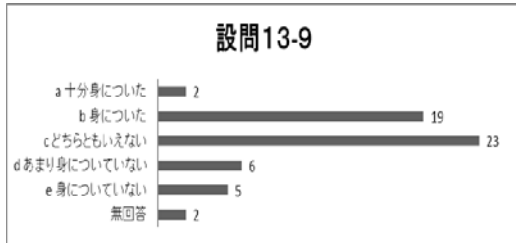
(7)情報を収集・分析して、課題を発見する力
〔課題発見力:対課題〕



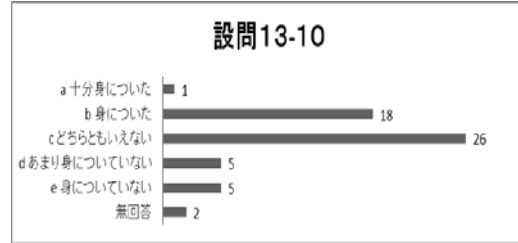
(8)課題解決のための計画を立案する力
〔計画立案力:対課題〕



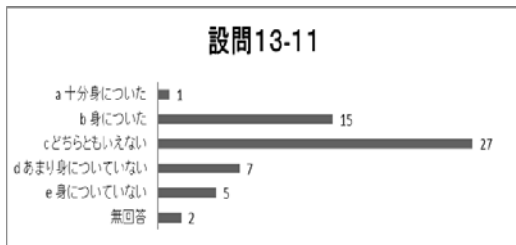
(9)行動を起こし、最後までやりきる力
〔実践力:対課題〕



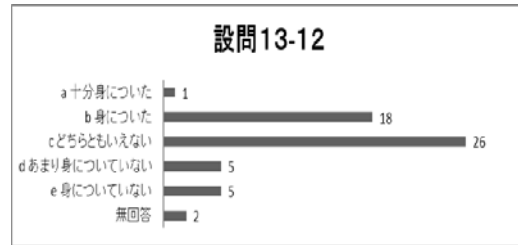
(10)文章の構成や要旨を的確に理解する力
〔言語的処理力〕



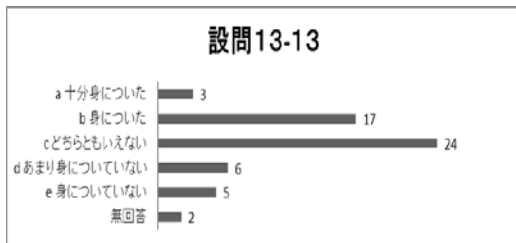
(11)データや数字をすばやく読み取る力
〔非言語的処理力〕



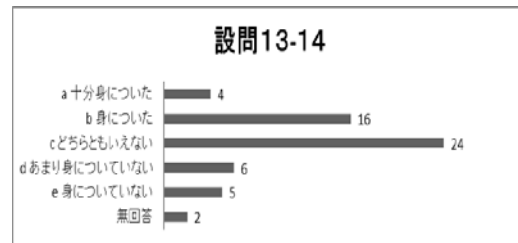
(12)論理的に物事を分析・構築する力
〔論理的思考力〕



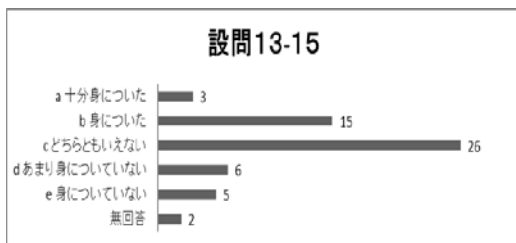
(13)独自のものの見方や考え方をする力
〔創造的思考力〕



(14)現在の仕事に関する専門的な知識
〔専門知識:専門力〕



(15)現在の仕事の遂行に必要な技術や
ノウハウ〔専門技術・技能:専門力〕



【保健福祉学科】

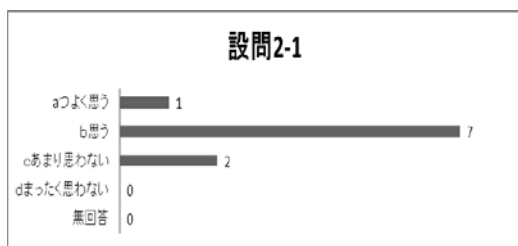
実施日	令和2年1月14日(火)
講義名	学生ポートフォリオ(振り返り学修)
所属	保健福祉学科 2年次 10/10名 (男性6名、女性4名)

アンケート集計結果

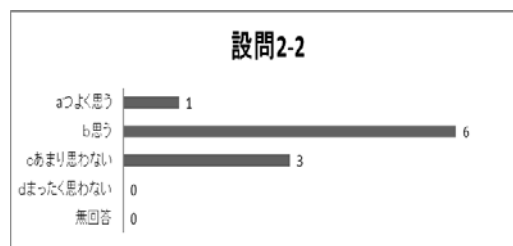
【保健福祉学科 2年次】

2. 「ポートフォリオ」の取組について：

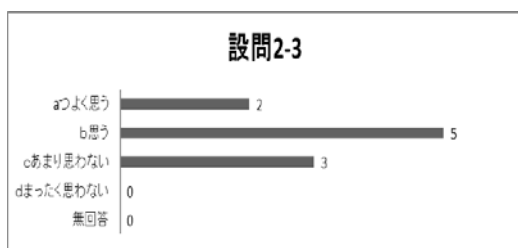
(1) 大学生生活を見つめ直す機会(時間)を作ることができた〔自己管理〕



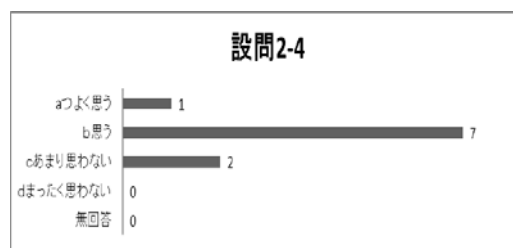
(2) 勉強の達成度について振り返る機会(時間)を持つことができた〔自己評価〕



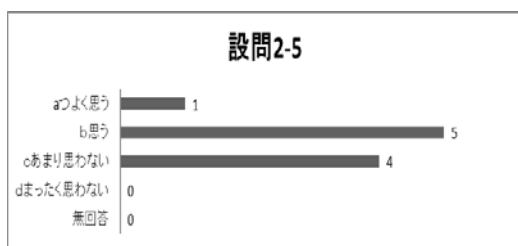
(3) 『自己管理』の重要性を再認識することができた〔自己管理〕



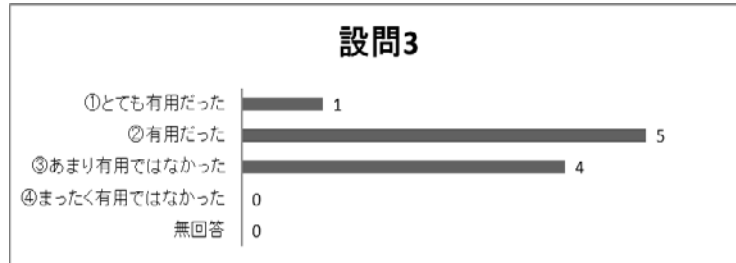
(4) 大学生生活の目的意識が高まった



(5) 学習のモチベーション(やる気)が高まった



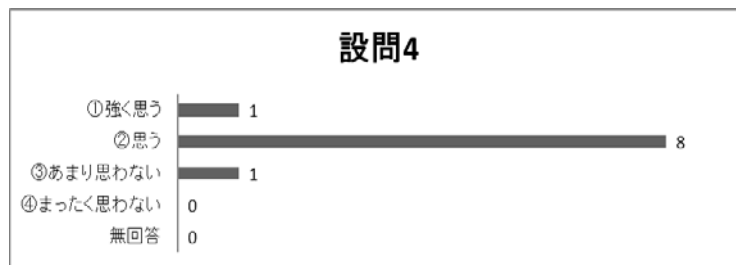
3. 「ポートフォリオ」の取組は、あなたにとって有用な内容でしたか？



【回答理由】

- | | |
|--------------------------|---------------------------------|
| ②計画を立てる事で行事等の確認が出来た。 | ③書いたことを守れなかった為。 |
| ②計画を立てて、実行することが出来た。 | ③具体的な内容ではない為。 |
| ②学習計画を立てるのに役立つ為。 | ③提出したり、提出出来なかったりした。あまり振り返れなかった。 |
| ②意識づけや学習への動機づけを再認識できたから。 | |

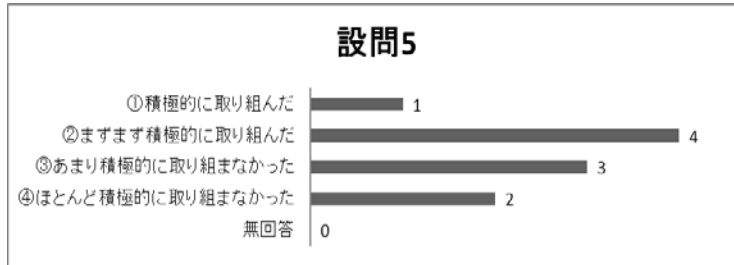
4. 「ポートフォリオ」の取組は、来年度の新入生にも勧めたい取組ですか？



【回答理由】

- | | |
|-----------------------|---------------------------------|
| ②先生とのコミュニケーションが取れるから。 | ②計画を立てるのに役立つ為。 |
| ②正確な目標を見つける一つの要因になる。 | ②目的意識を持って学習し、知識や技術に生かすことが出来るから。 |
| ②毎月の先生との交信が出来る。 | ③あまり意味がないかと感じた。 |

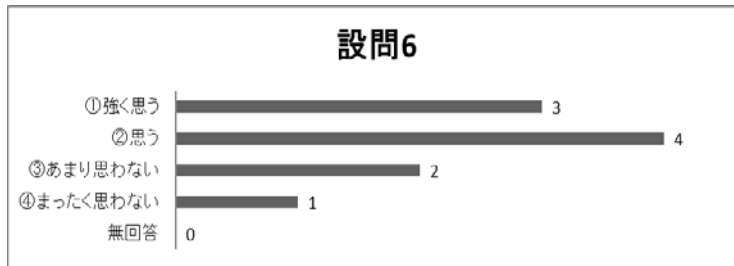
5. 「ポートフォリオ」の取組について、どのような姿勢で取り組みましたか？



【回答理由】

- ②目標が決まっていたから。
- ②スケジュールを確認し、目的意識を持つことができた。
- ③曖昧な目標の為。
- ③忘れることがあった。
- ③存在を忘れていた。
- ④身についていなかった。
- ④計画倒れになってしまった。

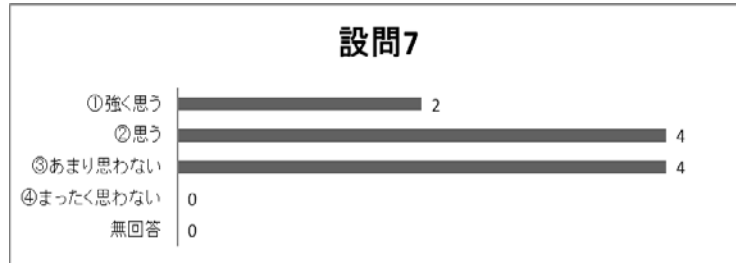
6. 「ポートフォリオ」の取組は、大学生活（入学してから卒業まで）を有意義に送るために役立ったと思いますか？



【回答理由】

- ①物事を文章化することで再認識できた。
- ②計画を通して予定を確認できた。
- ②毎月の目標を立てて、とても良かった。
- ②学習計画を立てるのに役立つ為。
- ③ポートフォリオを重視していない為。
- ③振り返りには、あまりならなかった。
- ④書いたことを守れなかった。

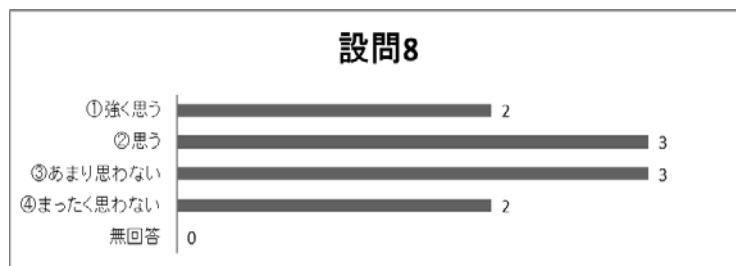
7. 「ポートフォリオ」の取組は、社会人になるためのキャリア形成（職業能力を習得する取組）に役立ったと思いますか？



【回答理由】

- | | |
|--|---|
| <p>②目標を考える機会があまりないので、いいと思う。</p> <p>②細かい目標を立てる事でモチベーションの維持にも繋がる。</p> <p>②掘り下げて学習するだけでなく、関連する分野にも意識を向けることができた。</p> | <p>③あまり重要視しなかった。(スママセン！)</p> <p>③上手く活用できていない。</p> <p>③特に意味は無いと感じた。</p> <p>③職業能力に関連していると思わなかった為。</p> |
|--|---|

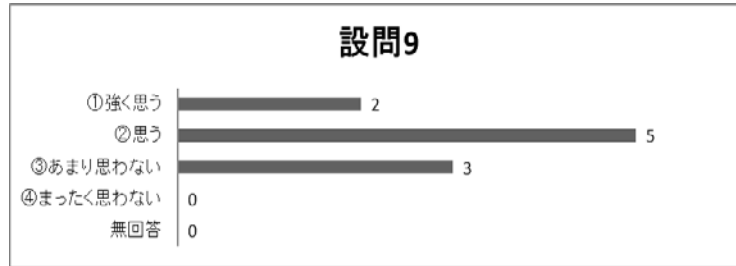
8. 「ポートフォリオ」の取組を通して、キャリア形成（職業能力を習得する取組）について新たな知識を得ることができましたか？



【回答理由】

- ②新たな事をするともちベーションが上がる。
- ②助言の先生からアドバイスを受けやすい環境になっていたと思う。
- ③計画を立てるだけで終わってしまった。
- ③上手く活用できていない。
- ③キャリア形成に関連していると思わなかった。
- ④わかりません。
- ④知識を得られなかったから。

9. 「ポートフォリオ」の取組は、みなさんの将来の就業面の不安を軽くしてくれましたか？



【回答理由】

- ②先生からコメントを頂いた事です。
- ②毎月を細かく振り返れた。
- ②就業面の情報を収集する機会になった為

- ②目的を持って取組み、成長を感じることができた。
- ③あまり重視していない。
- ③あまり関連性を感じなかった。
- ③特に関係ないと思う。

10. 「ポートフォリオ」の取組について良い点・好きなところを記入してください

- ・先生とコミュニケーションが取れ、相談ができる。
- ・目標を立てられる。
- ・事前に時間をかければよいものが出て来ると思います。(役に立つ)
- ・正確な目標を定められる。
- ・毎月の先生との交信。
- ・自分の行動を振り返れるのはいいと思う。
- ・自分の目的にあった計画を立てる事が出来る。
- ・卒業後の進路、就業面について考える機会になった。

11. 「ポートフォリオ」の取組について工夫を感じることを記入してください

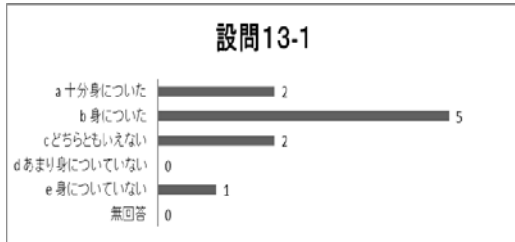
- ・先生からのコメント。
- ・計画・反省と一連の流れで自己を振り返る事ができる。
- ・社会人にむけてのキャリア形成を行える。
- ・細かな目標設定。
- ・毎月振り返れるところ。
- ・2年間お世話になりました。

12. その他、感想やコメントがあればお聞かせください

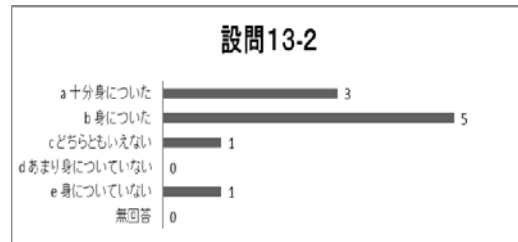
- ・2年間お世話になりました。

13. 下記のジェネリックスキル(汎用的能力)について、ポートフォリオの取組で身についたかどうか、該当するものに○をつけてください。

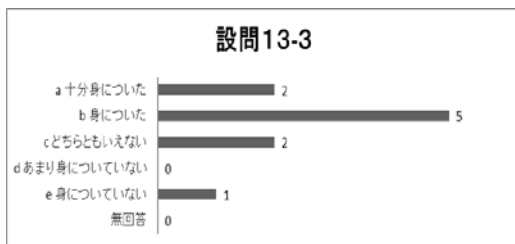
(1)円満な人間関係を築く力
〔親和力:対人〕



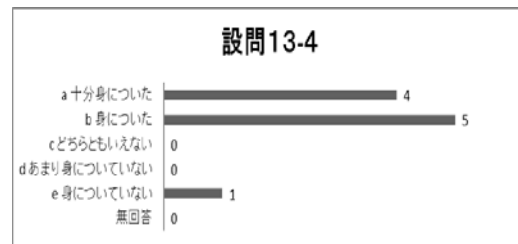
(2)人と協力しながら物事に取り組む力
〔協働力:対人〕



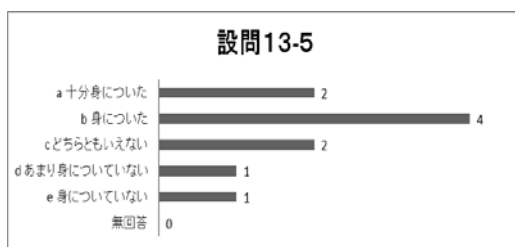
(3)目標に向かって人や集団をひっぱる
〔統率力:対人〕



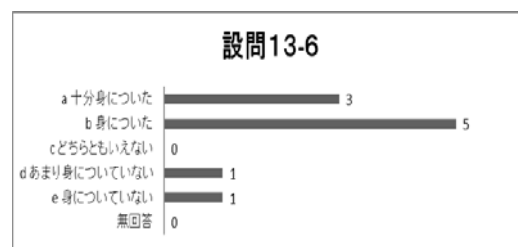
(4)自分の感情をコントロールする力
〔感情制御力:対自己〕



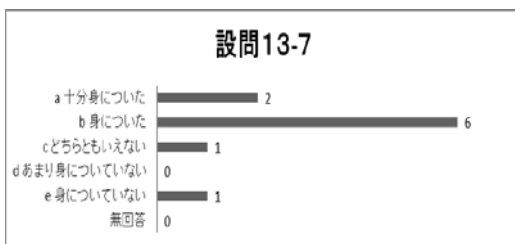
(5)やる気を維持する力
〔自信創出力:対自己〕



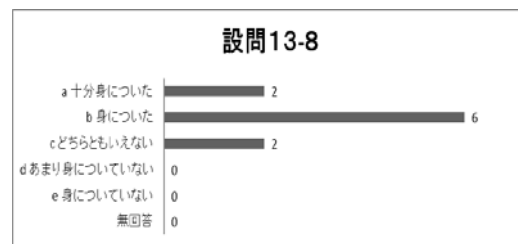
(6)良い行動を習慣として続けられる力
〔行動持続力:対自己〕



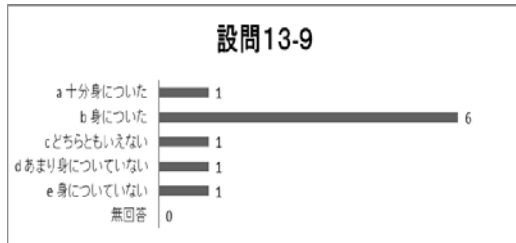
(7)情報を収集・分析して、課題を発見する力
〔課題発見力:対課題〕



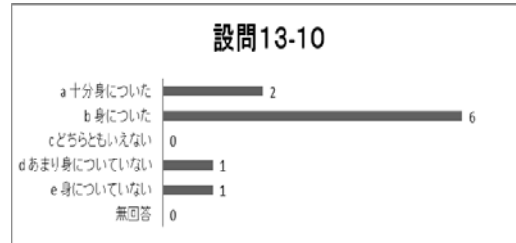
(8)課題解決のための計画を立案する力
〔計画立案力:対課題〕



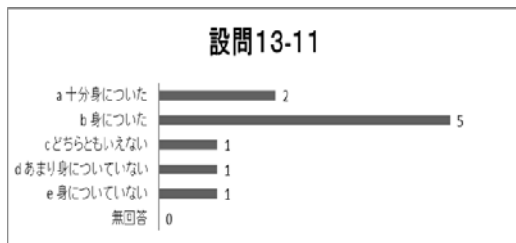
(9)行動を起こし、最後までやりきる力
〔実践力:対課題〕



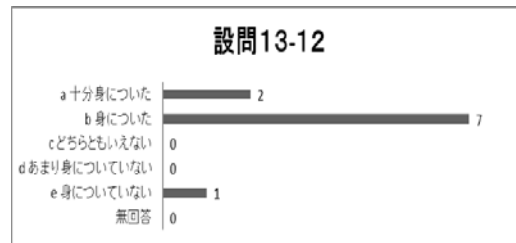
(10)文章の構成や要旨を的確に理解する力
〔言語的処理力〕



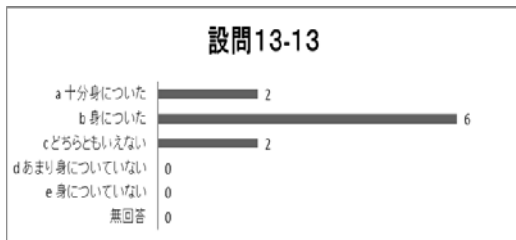
(11)データや数字をすばやく読み取る力
〔非言語的処理力〕



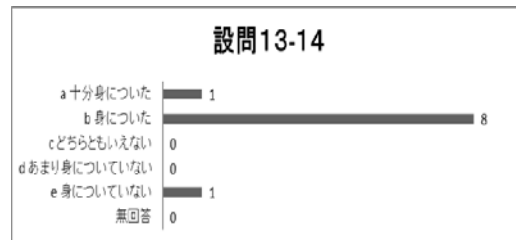
(12)論理的に物事を分析・構築する力
〔論理的思考力〕



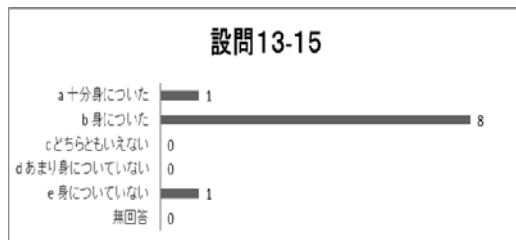
(13)独自のものの見方や考え方をする力
〔創造的思考力〕



(14)現在の仕事に関する専門的な知識
〔専門知識:専門力〕



(15)現在の仕事の遂行に必要な技術や
ノウハウ〔専門技術・技能:専門力〕



以上